

電気通信大学 平成21年度シラバス

授業科目名	Academic Written English I		
英文授業科目名	Academic Written English I		
開講年度	2009年度	開講年次	1年次
開講学期	前学期	開講コース・課程	夜間主コース
授業の方法	演習	単位数	1
科目区分	総合文化科目-言語文化科目-言語文化基礎科目 I		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	真砂 久晃		
居室	非常勤講師		

公開E-Mail	授業関連Webページ
eigokyoumu@bunka.uec.ac.jp	なし

<p>【主題および達成目標】</p> <p>1. 様々な書き方を身につける</p> <ul style="list-style-type: none"> * しっかりした構成で論点の明確なエッセイを書く。 * 要約文を書く。 * 経験したことを書く。 * 物事を描写して書く。 * レポート（報告文）を書く。 * ストーリー（物語）を書く。 * 説明文を書く。 <p>2. 自主的に読んだり書いたりする態度を身につけて、書きことばとしての英語に自信をつける</p> <ul style="list-style-type: none"> * パラグラフの基本構造を理解する。 （例：語・句・文の間の有機的なつながり（結束性・一貫性）、談話標識（リンクワード）、パラグラフの構成（序論・本論・結論）） * 英文の正しい構造（語順など）が直感的に認識できる力をつける。 * 様々なタイプのアカデミック・ライティングに慣れる。 * 読解力を増強する。 （例：書きことばとしてアカデミックな英語に多用される語彙に慣れる、新出語の意味を前後の脈絡から推測する、語の成り立ちに関する基本を理解する） * 様々なテーマ（例：社会、文化、科学技術など）やジャンル（エッセイ、物語、評論など）の文章を読みこなす能力を身につける。 * 様々なリーディングの技術を身につける（例：スキミング、スキニング、精読）。 * 英文を書く際の「よくある間違い」に気をつける。

電気通信大学 平成21年度シラバス

- * 自主的学習に不可欠なスキルや知識を身につける
(例：外国語としての英語の読み書き能力向上に役立つ様々な学習)。

3. 批判的思考に必要な基本的なスキルを身につける

- * 意見を書く。
- * 主張の裏づけとなる確固とした理由を挙げて書く。
- * どのような視点で書かれているか、あるいは偏った考えに基づいて書かれていないかを判断する。

【前もって履修しておくべき科目】

なし

【前もって履修しておくことが望ましい科目】

なし

【教科書等】

教科書：『Matrix』 金星堂 1900円(税別)

【授業内容とその進め方】

学生諸君には、授業中にテキストの英文を読んで訳したり、問題を解いたり、英作文をしてもらう。

【授業時間外の学習(予習・復習等)】

授業中にノートを取る必要があまりなくなるくらいの予習をしなければ英語力はつかないので、しっかり予習をすること。

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

成績(100%)=平常点(25~30%)+テスト(70~75%)となる。
平常点の大部分は出席点となっており、1回の出席が2点、遅刻、早退は1点となる。
詳細は最初の授業で説明する。

【オフィスアワー：授業相談】

土曜日 12:30~13:00、14:30~14:40、講師室。

電気通信大学 平成21年度シラバス

【学生へのメッセージ】

英語力を伸ばしたいと望む学生諸君は多いが、週2回ほどの授業を受けているだけでは、たとえ才能があっても英語力が伸びることはない。
自分で真剣に取り込むことが必要である。
出席が3分の2未満の学生は単位を取得できない。
授業中の私語が多過ぎたり、眠る者が多過ぎる場合は座席指定にする。

【その他】

なし